

ユーザーズガイド

ALF

USB-Serial Converter Cable

For HT & OCU

品番 HT-USB / OCU-USB

ご使用前に必ずこのユーザーズガイドをよくお読みいただき、
正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に
保管をしてください。

目次

1. はじめに	2
1-1. 製品の特徴	2
1-2. ご注意	2
1-3. 安全にお使い頂くために	3
2. HT-USB、OCU-USBについて	3
2-1. パッケージ内容の確認	3
2-2. 対応 OS と対応機種	3
3. Windows PC インストール	4
3-1. パソコンUSBポートへ接続	4
3-2. Windows 7 でのインストール	4
3-3. Windows Vista でのインストール	6
3-4. Windows XP でのインストール	9
3-5. Windows 2000 でのインストール	11
3-6. インストール後の確認	13
4. 製品仕様	14

1. はじめに

この度は USB-Serial Converter Cable をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。本製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。

1-1. 製品の特徴

- HT-USBは弊社ハンディーターミナルのRS232C端子とパソコンのUSB端子を直接接続できる変換ケーブルです。(コネクタサイズ:直径3.5mm専用)
- OCU-USBは弊社シリアル通信ユニットのRS232C端子とパソコンのUSB端子を直接接続できる変換ケーブルです。
- USB Specification 1.1に準拠したUSB-Serial変換ケーブルです。
- USB 接続なので、簡単に取り付け、取り外しが可能です。
- 仮想COMポートドライバにより、COMポートとしてアクセス可能です。
- 通信状態をモニタできるLEDインジケータを装備しています。

1-2. ご注意

- 本機は弊社の指定された機器以外に接続しないでください。故障することがあります。
- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡願います。
- 製品改良のため、予行なく外観または使用の一部を変更することがあります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外でのサポートは行っておりません。
- Windows は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

1-3. 安全にお使い頂くため

●記号説明 ●

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、人が負傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。

警告

- 製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることは行わないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場スピーカ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

2. HT-USB、OCU-USBについて

2-1. パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、次のものが同梱されております。不足の場合は、お手数ですが販売店にご連絡ください。

- USB to Serial Converter Cable 本体
- ドライバディスク(CD-ROM)・・・別途ご購入が必要です。

2-2. 対応OSと対応機種

Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7
Windows PC (PC/AT互換機)

3. Windows PCへインストール

3-1. パソコンUSBポートへ接続

本製品をご使用いただくには、パソコンのUSBポートへの接続、ドライバソフトウェアのインストール作業が必要です。

ドライバソフトウェアのインストール方法については、各Windows OSバージョン毎に手順が説明されています。本製品をパソコンに接続する前にインストール手順を確認してください。

ドライバソフトウェアは弊社ホームページよりダウンロードが出来ます。

<http://www.alf-net.co.jp/>

■パソコンのUSB ポートへの接続

- 1) パソコンの電源をON にしてWindows を起動します。
- 2) 本製品のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに直接接続してください。
コネクタはしっかりと奥まで差し込み、確実に接続してください。
※外付けUSBハブの使用は避けてください。動作保証をする事はできません。
※動作が不安定な場合パソコンの別のUSBポートに接続をしてください。

■弊社機器への接続

- 1) HT-USBの場合 ハンディーターミナルのRS232C端子に奥まで差し込んでください。
- 2) OCU-USBの場合 シリアル通信ユニットのRS232C端子にネジで固定してください。

■ドライバソフトウェアインストール後の注意事項

- 1) ドライバソフトウェアをインストールしたときのパソコンのUSB端子以外のUSB端子に、本機を差し込むと、自動でドライバソフトウェアがインストールされます。
その場合、違うCOMポート番号が付与されますので、ご注意ください。
- 2) 割り当てられたポート番号が他の機器と重なっていない事を、確認してください。
モデムを使用しているパソコンでCOM3が割り当てられた場合は、モデムにもCOM3が割り当てられている事があります。空いたポート番号に変更をしてください。
- 3) ドライバソフトウェアをアンインストールする場合は、デバイスマネージャでドライバソフトウェアの削除をすることができます。Windows7の場合はコントロールパネルのプログラムのアンインストールから削除ができます。

3-2. Windows 7 でのインストール

本製品をWindows 7 で、ご使用いただくためのドライバソフトウェアのインストール方法を示します。

Windows 7では本機を接続する前に下記セットアップ作業を必ず行ってください。

ドライバディスク(CD-ROM)をお持ちで無い場合は、あらかじめ弊社ホームページよりダウンロードをしてください。

以下、説明はドライバディスク(CD-ROM)を使用した方法を記述しています。

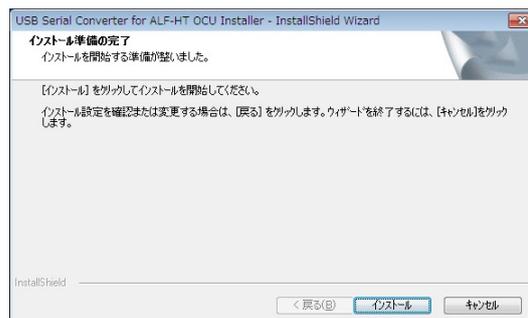
ダウンロードした場合は、ドライバの場所をCD-ROMではなく保存したファイルの場所を指定してインストールをしてください。

1. CD-ROMのWin7フォルダ内のwin7_setup.exeを実行します。
ユーザーアカウント制御の画面で「はい」をクリックします。

2. セットアップ開始の画面で「次へ」をクリックします。



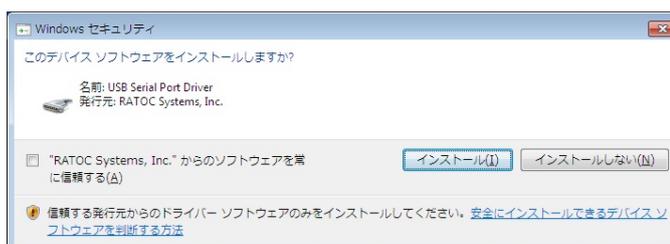
3. 「インストール準備の完了」の画面で「インストール」をクリックします。



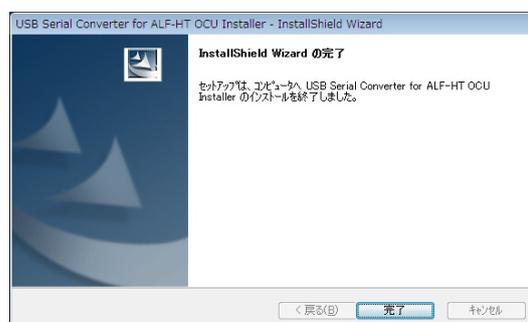
4. 「このデバイスソフトウェアをインストールしますか？」の画面で「インストール」をクリックします。
(USB-Serialドライバのインストール)



5. 「このデバイスソフトウェアをインストールしますか？」の画面で「インストール」をクリックします。
(仮想COMポートドライバのインストール)



6. ドライバのインストールが終了しましたと、表示されます。
「完了」をクリックします。



以上でドライバインストールは終了です。本機をPCのUSBポートへ接続してください。自動で使用できる状態になります。

3-3. Windows Vista でのインストール

本製品をWindows Vista でご使用いただくためのドライバソフトウェアのインストール方法を示します。インストールは2段階で行われます。最初に本機用USBデバイスドライバがインストールされ、引き続き仮想COMポートドライバがインストールされます。

絶対に途中で中断をしないでください。ドライバが正常にインストールされません。

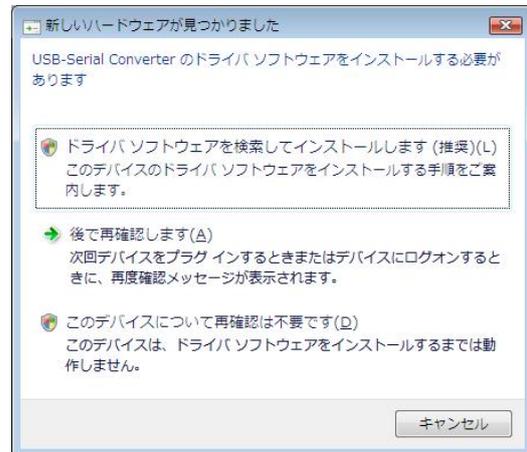
ドライバディスク(CD-ROM)をお持ちで無い場合は、あらかじめ弊社ホームページよりダウンロードをしてください。

以下、説明はドライバディスク(CD-ROM)を使用した方法を記述しています。

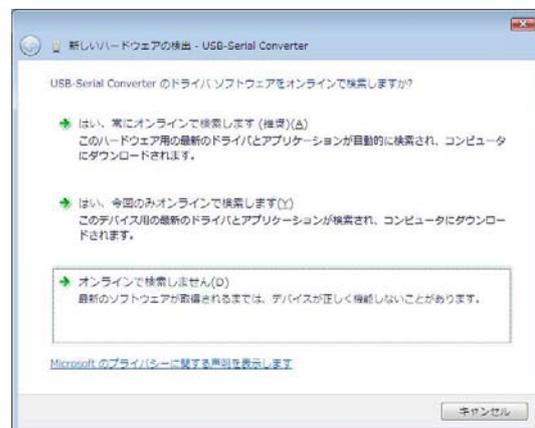
ダウンロードした場合は、ドライバの場所をCD-ROMではなく保存したファイルの場所を指定してインストールをしてください。

1. 本製品をパソコンに接続すると、「新しいハードウェアが見つかりました」画面が表示されます。
ドライバディスク(CD-ROM)をセットし、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」を選択します。

「ユーザーアカウント制御」画面が出ますので、「続行」をクリックします。



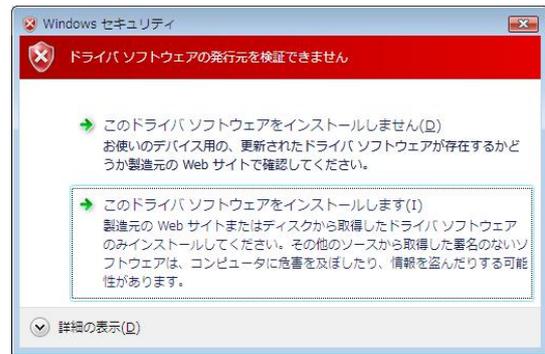
2. 「新しいハードウェアの検出」画面で、「オンラインで検索しません」を選択します。



3. 「新しいハードウェアの検出」画面が表示されます。
「次へ」をクリックします。



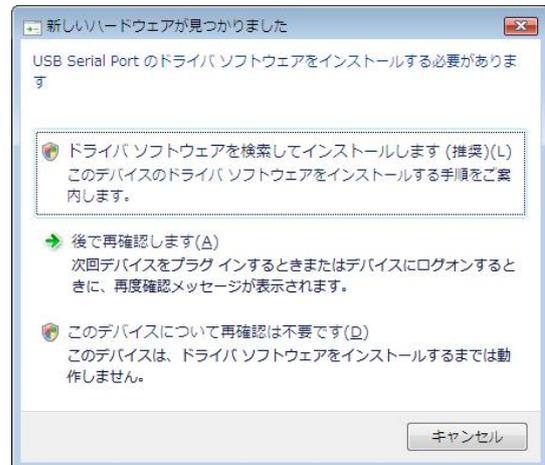
4. 「Windows セキュリティ」画面が出ます。
「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択します。



5. 「ソフトウェアは正常にインストールされました」と表示されます。
「閉じる」をクリックして完了です。



6. 次に「USB Serial Port」のインストールウィザードが起動します。
「USB Serial Port のドライバソフトウェアをインストールする必要があります」で「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」を選択します。



- 「ユーザーアカウント制御」画面が出ますので、「続行」をクリックします。

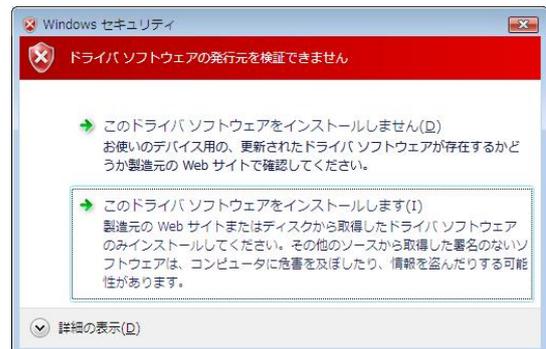
7. 「USB Serial Port のドライバソフトウェアをオンラインで検索しますか？」で「オンラインで検索しません」を選択します。



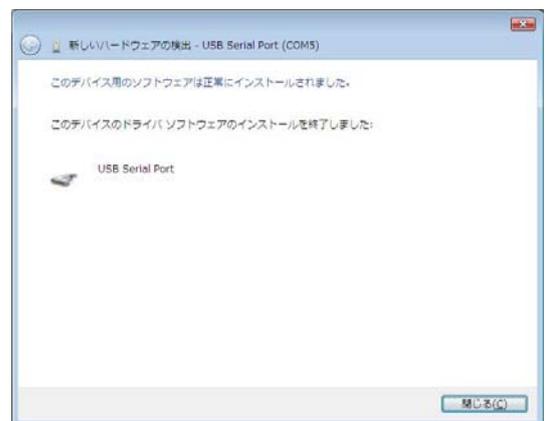
8. 「新しいハードウェアの検出」画面が表示されます。
「次へ」をクリックします。



9. 「Windows セキュリティ」画面が出ます。
「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択します。



10. ソフトウェアは正常にインストールされま
したと表示されます。
「閉じる」をクリックして完了です。



以上でWindows Vista でのドライバインストールは完了です。

3-4. Windows XP でのインストール

本製品をWindows XP でご使用いただくためのドライバソフトウェアのインストール方法を示します。インストールは2段階で行われます。最初に本機用USBデバイスドライバがインストールされ、引き続き仮想COMポートドライバがインストールされます。

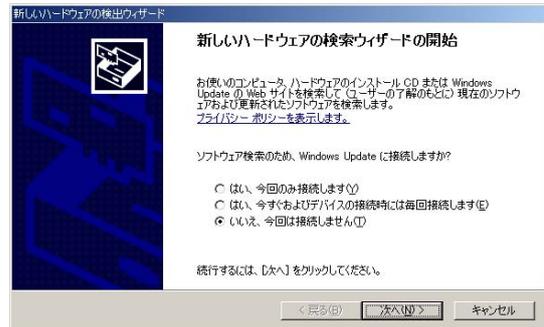
絶対に途中で中断をしないでください。ドライバが正常にインストールされません。

ドライバディスク(CD-ROM)をお持ちで無い場合は、あらかじめ弊社ホームページよりダウンロードをしてください。

以下、説明はドライバディスク(CD-ROM)を使用した方法を記述しています。

ダウンロードした場合は、ドライバの場所をCD-ROMではなく保存したファイルの場所を指定してインストールをしてください。

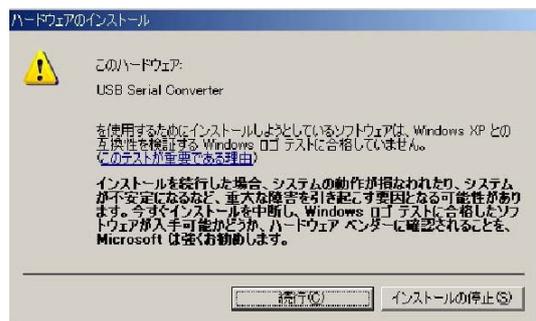
1. 本製品をパソコンに接続すると「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に開始されます。「いいえ、...」を選択し、「次へ」をクリックします。
右の選択画面はServicePack2がインストールされている場合にのみ表示されます。



2. ドライバディスク(CD-ROM)をセットし、「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択し「次へ」をクリックします。



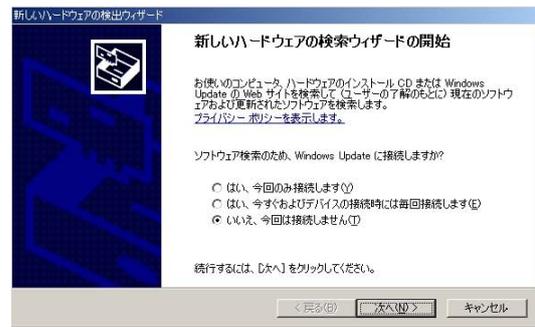
3. ログテストに合格していないという警告が表示されますが、「続行」をクリックします。



4. USBデバイスドライバのコピーが開始され完了メッセージが表示されます。「完了」をクリックします。



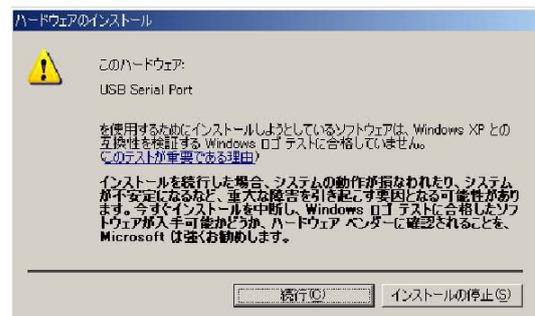
5. 引き続き仮想COM ポートドライバのインストールが開始されます。「いいえ、...」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 右の選択画面はServicePack2がインストールされている場合にのみ表示されます。



6. 「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」を選択し「次へ」をクリックします。



7. Windowsロゴテストに合格していないという警告が表示されますが、「続行」をクリックします。



8. 仮想COM ポートドライバのコピーが開始され完了メッセージが表示されます。「完了」をクリックします。



以上でWindows XP でのドライバインストールは完了です。

3-5. Windows 2000でのインストール

本製品をWindows 2000でご使用いただくためのドライバソフトウェアのインストール方法を示します。インストールは2段階で行われます。最初に本機用のUSBデバイスドライバがインストールされ、引き続き仮想COMポートドライバがインストールされます。

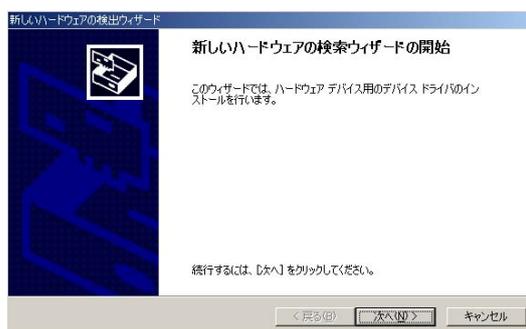
絶対に途中で中断をしないでください。ドライバが正常にインストールされません。

ドライバディスク(CD-ROM)をお持ちで無い場合は、あらかじめ弊社ホームページよりダウンロードをしてください。

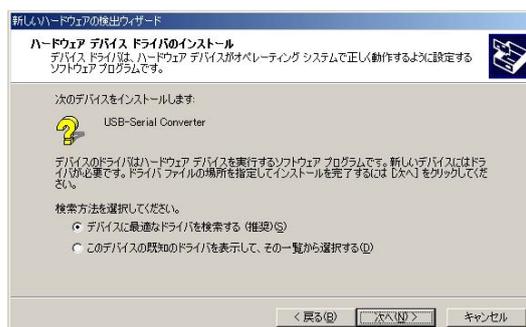
以下、説明はドライバディスク(CD-ROM)を使用した方法を記述しています。

ダウンロードした場合は、ドライバの場所をCD-ROMではなく保存したファイルの場所を指定してインストールをしてください。

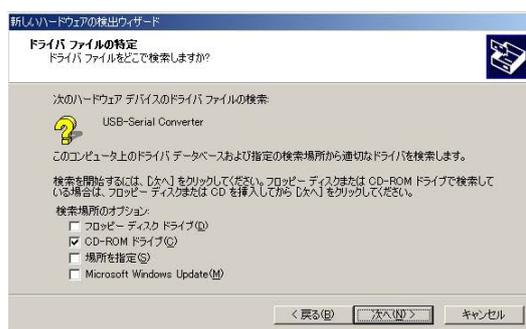
1. 本製品をパソコンに接続すると、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に開始されます。ここでセットアップディスク(CD-ROM)をセットし、「次へ」を押します。



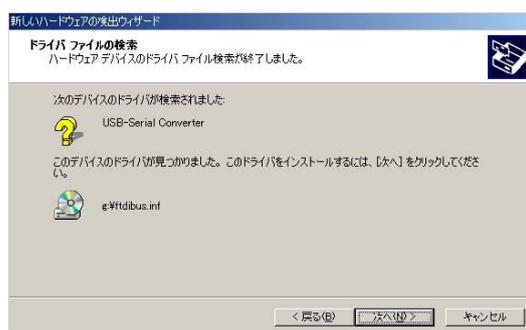
2. 検索方法選択画面になります。「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」をクリックします。



3. 検索の開始画面になります。「CD-ROM ドライブ(C)」にチェックを入れて、「次へ」をクリックします。



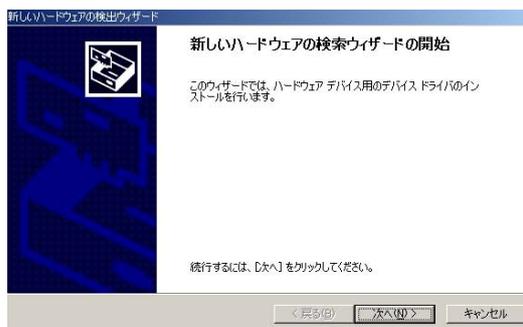
4. ドライバファイルの検索が終了したら「次へ」をクリックします。



5. USBデバイスドライバのコピーが開始され
完了メッセージが表示されます。
「完了」をクリックします。



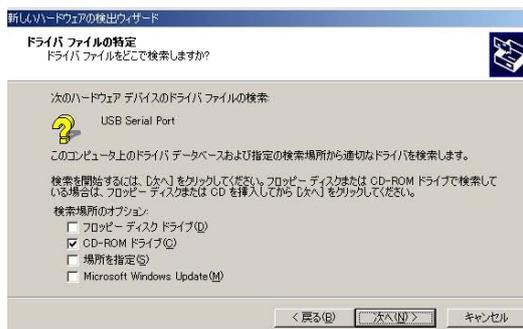
6. 引き続き仮想COM ポートドライバのイン
ストールが開始されます。
「次へ」をクリックします。



7. 検索方法選択画面になります。「デバイス
に最適なドライバを検索する(推奨)」を選
択し、「次へ」をクリックします。



8. ドライバファイルの検索開始画面にな
ります。「CD-ROM ドライブ(C)」にチェッ
クを入れて、「次へ」をクリックします。



9. ドライバファイルの検索が終了したら「次
へ」をクリックします。



10. 仮想COM ポートドライバのコピーが開始され完了メッセージが表示されます。「完了」をクリックします。



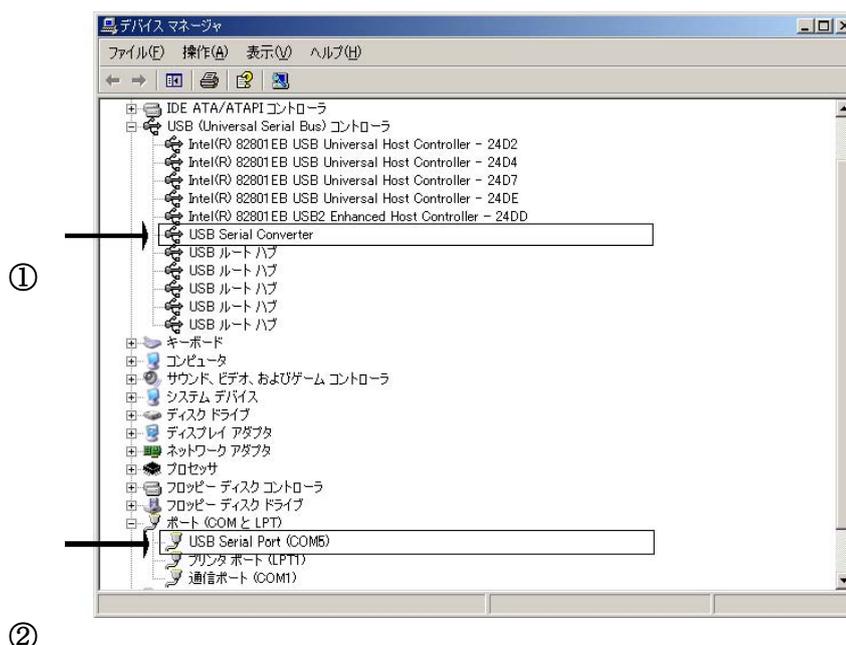
以上でWindows 2000 でのドライバインストールは完了です。

3-6. インストールの確認 Windows 2000/XP/Vista/7

ドライバのインストールが正常に行われ動作しているかの確認を行います。コントロールパネルのシステムを開き、「ハードウェア」タグの「デバイスマネージャ」を選択します。

「デバイスマネージャ」の開き方は、OSによって方法が違います。

「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」の下に本機用のUSBデバイスドライバ「USB Serial Converter for xx-USB」がインストールされ、「ポート(COM/LPT)」の下に仮想COM ポートドライバ「USB Serial Port(COMx)」がCOM ポートとして追加されていればインストールは正常に行われています。



該当のデバイスに黄色色の“！”マークがついた状態の場合は、ドライバが正常にインストールされていません。再度ドライバのインストールをしてください。

本機に割り当てられたCOM ポートの番号の確認は、デバイスマネージャ上の「USB Serial Port(COMx)」に表示されるポート番号で確認できます。

※モデムが内蔵や外部接続されている一部のPCで、モデムにCOM3が割り当てられているにもかかわらず、シリアルポートにCOM3が割り当てられる場合があります。この場合、通信が不安定になったり、通信できない場合がありますので、モデムのポートと同じポートが使われないようにポートの変更をしてください。

4. 製品仕様

項目	内容	
製品名	HT-USB	OCU-USB
入出力コネクタ	φ 3.5 ステレオミニプラグ	D-SUB9PINコネクタメス型
ケーブル長	150cm	80cm
入出力レベル	RS232Cレベル	
接続インターフェース	USB(Universal Serial Bus)1.1準拠	
入出力ポート数	1ポート	
通信方式	非同期通信	
通信速度	300/600/1,200/2,400/4,800/9,600/19,200/38,400/57,600/ 115,200/ 128,000 bps 実行可能な通信速度は接続機器の仕様に依存します。	
電源電圧・消費電流	DC+5V(USBバスパワー)・平均36mA(5V)/最大60mA(5V)	
LED表示	PWR:電源LED (USBバスから5Vが供給されていれば点灯) TXD:送信データ表示用LED(パソコン⇒デバイス) RXD:受信データ表示用LED(デバイス⇒パソコン)	
使用温湿度範囲	0～50℃/10～90%(但し結露なきこと)	
保存温湿度範囲	-20～65℃/10～90%(但し結露なきこと)	
接続機器	別途、ご購入先又は弊社へご相談ください。	

制限事項

- ・アプリケーションが本製品のCOMポートを使用している状態で、取り外しを行わないでください。OSが動作不安定になる場合があります。アプリケーションを終了してから取り外してください。
- ・アプリケーションが本製品のCOMポートを使用している状態でサスペンドを行わないでください。正常にサスペンドから復帰できない場合があります。アプリケーションを終了してからサスペンドを行ってください。
- ・外付けUSBハブに接続をした場合、動作不安定になります。ご使用を避けてください。

●仕様や外観は予告無く変更をすることがありますのでご了承ください。

HT-USB/OCU-USB ユーザーズガイド
株式会社 アル フ
〒155-0032東京都世田谷区代沢3-6-11
TEL:03-5432-7170 FAX:03-5432-7172
ホームページ <http://www.alf-net.co.jp>